

# 【奨励賞】【審査員特別賞】



氏名 ウォズニユク カテリナ  
オルハ

国・地域 ウクライナ

在日期間 1年7ヵ月

所属 鹿児島キャリアデザイン専門学校

## タイトル： やってみたい事

中学生の頃から「どんな仕事をしたい」と自分に問いかけ始めました。その時、大学を卒業してから、選んだ仕事で死ぬまで働くべきだと思いました。とても重大な選択だと思いました。ただ、頑張ってもどんな仕事を死ぬまでしたいか考えられませんでした。何回も、「高校生ぐらいならまだ社会や仕事の体験が全然ないでしょう。一体どうやって仕事のことが分かるのか!」と疑っていました。すごく悩んでいました。

子供の時から母のことを尊敬していました。母は小さな頃から医者さんになりたくて、何年間も頑張って、医者さんになりました。母は、何年間働いても今でも医者さんの仕事が心の底から大好きです。本当に自分の仕事が好きな人が少ないと思うので、すごくないですか? 珍しくないですか? わたしは母を見て、未来の仕事が子供時代に決めるのは普通だと思ったから、自分も何に向いているか分かりたかったです。

私なら、テレビで見たばかりのキャラクターの仕事が週がわりに最新の夢の仕事になりました。「その殺し屋がかっこいいから、殺し屋になりたい!」「そのバレリーナが超綺麗だから、バレエをしたい!」「科学者が危ないレーザーを放つことができるから、物理で一生懸命頑張ろう!」と思いました。

実は今もわりとそう思います。楽しそうな仕事に気づいたら、すごくやってみたくくなります。若いうちにぜひやってみたい仕事のリストを紹介します。

1. スタバの店員になってみたいです。どこのお店でもバリスタさんたちはいつも気さくな感じがする。そんな人たちと一緒に働くのは楽しそうですけど、それよりもスタバのレシピを覚えておいたら、スゴク安くスタバの味のドリンクを作れるようになるかもしれません。節約です。

2. 居酒屋の店員になってみたいです。酔っ払った人と話すのが楽しそうで役に立つと思いますから。話しがごちゃごちゃになって分かりにくいでしょう。でも分かりにくいからこそ役に立ちます。聞き取るスキルが上達するはずです。

3. 司書になってみたいです。図書館の雰囲気が最高ですから。毎日本を持ち歩きながら、お客様にしっ!というのは夢みたいな仕事です。

4. ライブのセキュリティになってみたいです。制服がかっこいいし、お金ももらえるし、ライブが聞けるし、ステージも近いし、よく見えるライブの観客が面白い踊りなど踊っているから、すごく楽しそうな仕事です。

5. 灯台守(とうだいもり)になってみたいです。灯台守とは灯台の責任者のことです。昔風なホラー映画の雰囲気が好きですから。ひょっとして、灯台守になれば、ひまつぶしのために薄気味悪い音楽を流して、一生懸命誰か驚かすように頑張るつもりです。

そんなバラバラな仕事に憧れるのは一時的だと私でさえ分かります。1ヶ月ぐらいやってみたら、きっと嫌になります。それでも、若いうちに可笑しい仕事をやってみて心に残る思い出を作っておきたいです。人生は楽しければ、短くてもいいということわざがあります。私もそう思います。

私は色々な事に興味あって、あきっぽい人かもしれません。ですけど、そのままでいいんじゃないですか。日本に来てから、初めて経験したことが多いです。サーフィン、ダイビング、温泉、日本のお祭りに参加、だいたいウクライナで体験するきっかけがなかったことです。それで覚えてるうちで一番楽しい一年でした。

ですから、わたしは、今からもあまり悩まないで、自分がしたいことをやってみようと思います。

